



理科共通コロキウム

日時： 2月26日（木） 16:00より

場所： 愛知教育大学自然科学棟5階574号室

本学理科教育講座では、学内外の自然科学者による講演及び全体討論会「理科共通コロキウム」(<http://sites.google.com/site/auescicolo>)を実施しております。学内の教員や学生、並びに学外の研究者や教員の方々に開放していますので、是非ご参加ください。

講師： 羽瀧脩躬氏

愛知教育大学名誉教授、愛知医科大学客員教授

題目： 高硫酸化コンドロイチン硫酸／デルマタン硫酸の生合成と生物機能

概要： 高硫酸化コンドロイチン硫酸／デルマタン硫酸 (SChS/DS) はGlcA/IdoA-GalNAcの二糖繰り返し単位に2個以上の硫酸基が結合した多糖で、プロテオグリカン糖鎖として種々の生物機能と関連することが知られている。SChS/DSの生合成に必要な硫酸転移酵素にはGalNAc4S-6STとUA2OSTがある。今回は次の項目について話す予定。(1) GalNAc4S-6STとUA2OSTの特異性。(2) GalNAc4S-6STの阻害剤。(3) 酵素的に合成したSChS/DSの機能。(4) GalNAc4S-6STノックアウトマウスの骨髄細胞から分化したBMMC。(5) IdoA-GalNAc(4,6-SO₄)という構造を持つデコリン、ビグリカンのマウス肝臓における存在。(6) GalNAc4S-6STノックアウトマウスにおける肝繊維化の解析。(7) 高硫酸化コンドロイチン硫酸の機能に関する文献。

世話人 理科教育講座 宮川貴彦, 島田知彦, 常木静河, 幅良統, 上野裕則

<<問い合わせ先>> 上野裕則 hueno@aecc.aichi-edu.ac.jp